

総合計画に紐づかない所属の「実行宣言」

評価者	議会事務局長 三木 敦		
令和5年度 実行宣言			
タブレット端末等を活用した、更なる効果的かつ効率的な議会運営に取り組むとともに、議会に対する市民の理解・関心度を高めるため、議会情報を積極的に発信し、開かれた議会づくりと議員活動への支援を行います。			
↓			
令和5年度 評価			☆評価
☆☆☆☆			
議会活動事業において、本会議でのタブレット端末を活用したデータ資料によるモニター表示について、一般質問時に加え代表質問時においても同様の取り組みを始め、資料の見やすさとともに、よりペーパーレス化を進めることができました。 議会広報事業において、常任委員会等のYouTubeライブ配信を行うことにより、市民に向けた議会活動の積極的な情報発信の充実に努めることができました。			
↓			
令和6年度 実行宣言			
市議会による議員定数等の見直しについて、議会基本条例に基づく学識経験者等で構成する調査機関の設置から検討、決定までのサポートを行います。 タブレット端末等を活用した、更なる効果的かつ効率的な議会運営に取り組むとともに、議会活動の「見える化」を図るため、様々な媒体を活用して、議会活動に関する情報の積極的な発信に努めます。			

評価者	監査委員事務局長 松田 佳浩			
令和5年度 実行宣言				
監査の補佐能力向上に必要な知識習得のため、研修会等に積極的に参加するとともに、事務局内において研修内容の共有化を図ります。				
↓				
令和5年度 評価			☆評価	☆☆☆
研修会等への参加については、12回受講することができ、知識の習得と向上に努めました。				
↓				
令和6年度 実行宣言				
住民監査請求時の各手続きを、その期限内での処理に努めるほか、各監査の意見書作成を予定期日内の完成に努めます。				

第2章 各施策の「評価」と「実行宣言」

評価者	選挙管理委員会事務局長 湯川 一樹		
令和5年度 実行宣言			
令和5年9月3日執行の松阪市長選挙について、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた上で、適正かつ効率的に執行します。 また、将来の有権者に向けた啓発に取り組みます。			
↓			
令和5年度 評価		☆評価	☆☆☆
令和5年9月3日執行の松阪市長選挙において、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、適正かつ効率的に実施しました。 また、学校の協力を得て、第三小学校、第四小学校、伊勢寺小学校、港小学校、西黒部小学校、射和小学校、山室山小学校、豊地小学校、三雲中学校、松阪商業高等学校、飯南高等学校において出前授業による模擬選挙を行い、三雲中学校においては、生徒会長選挙を実施し、将来の有権者に向けた啓発に努めました。			
↓			
令和6年度 実行宣言			
選挙事務については、高齢者や障がいのある方に配慮した対応に取り組みます。 また、将来の有権者に向けた啓発活動に積極的に取り組みます。			